

企業・団体

東レ建設株式会社、株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、株式会社グリーンファーム、株式会社シスコ、東レ株式会社、東京農業大学、大阪市立大学、一般社団法人日本砂栽培協会、株式会社グリーンファームかずさ

事業

地域雇用創出を実現する“シェアリング農業”モデルの構築

事業区分 「シェアリングエコノミー」

実施時期（又は期間） 平成29年9月から平成30年2月まで

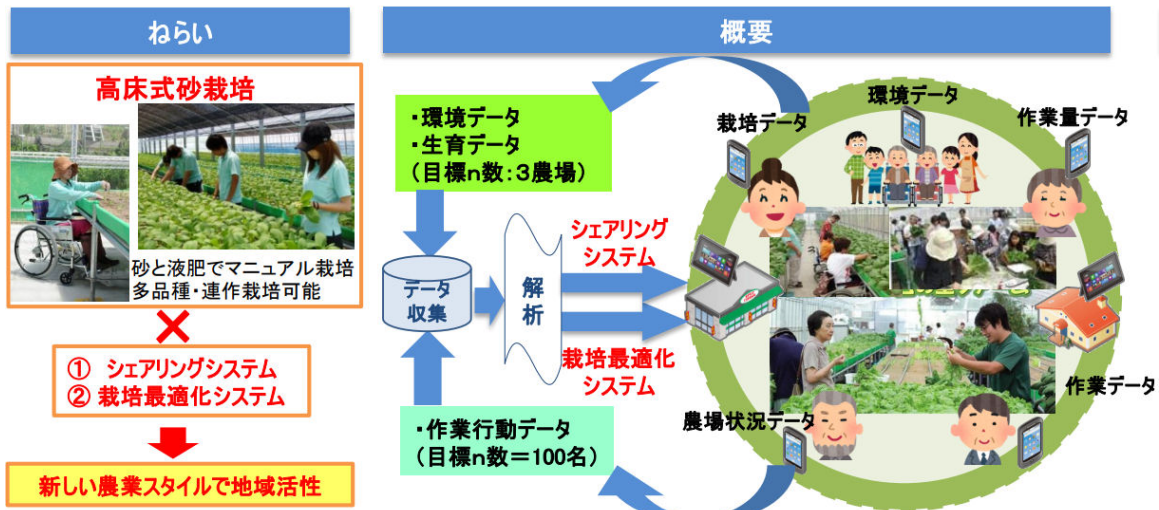
概要

高床式砂栽培農業において外部環境・作物生育・農作業・行動のビッグデータを活用することで、シェアリング農業モデルを新しく確立し、地域に貢献する多様な働き方を実証します。けいはんな学研都市（京都府精華町）、大阪府四條畷市、千葉県君津市の3カ所で行います。実証の中核拠点がけいはんな学研都市です。

- ① 短時間からワークシェアが可能なシェアリング農業システムを構築します。
- ② 女性や高齢者等の地域雇用を創出するとともに新しい働き方を実現します。

なお、本実証事業は、総務省の「平成28年度補正予算IoTサービス創出支援事業」の委託事業です。

イメージ図



(参照：http://www.atr.jp/topics/press_170830.html)

効果・成果

農業が初めての方や高齢者、女性でも容易に作業ができる東レ建設の高床式砂栽培農業施設「トレファーム®」を活用し、栽培環境や作業状態等の各種データを収集するIoT技術を合わせることで、様々な方々のライフスタイルや体力と必要な農作業をマッチングして短時間からでも農作業に携わることを可能にします。この「シェアリング農業」によって地域雇用創出と地域活性化につながる“新しい農業のカタチ”の実現を目指します。

担当部署 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2

担当者：アグリプロジェクト 辰巳真起子

e-mail agri@atr.jp

URL：<http://www.toray-tcc.co.jp/outline/news/news170830.html>